Re-ablement-ba

リエイブルメント

「介護→いつもの暮らしに戻る」 そんな方法が本当にあった!

DATE

完全予約制 申し込みは裏面

123.05.26[FKI] 10.00 1... 江市ハートフルセンター2F 多目的ホール 023.05.26[FRI] 10:00-12:00

INFO

寒河江市社会福祉協議会 TEL 0237-83-3220

社会福祉法人 寒河江市社会福祉協議会 主催 共催 社会福祉法人すばる

加齢によって、「今までできていたことができなくなってきた。」と感じることがあります。 本来の「自分のしたい暮らし」を諦めて、介護サービスを利用することしか選択肢がない ように感じることも多いかもしれません。

そのような時に、リハビリや介護サービスを継続しなくても、「今までの暮らし」に戻るこ とできる地域の事例を紹介します。

もし、自分が生活のしづらさを感じ、暮らしの選択を迫られたらどう暮らしたいか。

「必要なときに介護サービスを利用し、元気になったら自分らしい暮らしをする。」そんな 地域になると、元気な高齢者は増え、豊かな未来が想像できると思いませんか?

CONTENTS

話題提供

介護や予防のサービスの利用後、元々 の暮らしに戻れる地域の事例 ほか

大質問タイム

わからないこと、気になること、 当日配布する紙に記入し、質問ができます。 時間の限り、ゲストが答えます!

GUEST

中村 一朗氏

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 政策推進部副部長 国際長寿センター



大学卒業後、銀行員、ホテルマンを経て、 山口県防府市役所入所。2016年から 高齢福祉課政策担当主幹。

2020年に防府市役所を退職し、

(一財) 長寿社会開発センター・国際長寿 センター室長に就任。

202年より現職および高齢社会 NGO 連携協議会理事

超高齢社会 高齢者が地域で 元気に暮らす極意 申込書

締切 5/18 寒河江市社会福祉協議会

FAX 0237-83-3221

MAIL shakyo@beige.plala.or.jp



スマホで申し込み

_	~~				
~					
7	811				

住所

- □参加しようと思ったきっかけを教えてください
- 1. 高齢者分野に関心がある
- 2. 自分や家族の将来が気になったため

電話

- 3. 地域での高齢者の活動に関心がある 4. 誘われたため

5. その他(

-3E	0.75	\sim	質	ㅂㅂ	+>	1